#### 教科書冒頭GET READY!では、書く・話すの基本となる文法・表現の基礎を取り上げます。

#### GET READY!



#### 4)表現したいことを〈形〉にする:文の要素の並べ方



#### 基本 5 文型

英語では、どのような文の要素を、どのような順番で並べるかによって、異なった意味が作り出されます。 ですから、その規則を理解しさえすれば、英語による表現がしやすくなるのです。

#### 1 S+V (主語+動詞)

We swam in the pool. (私たちはプールで泳いだ)

- \*日本語で「~は…する」と言うときの「~は」の部分が、S(主語)です(S=subject)。
- \*日本語で「~は…する」と言うときの「…する」の部分が、V(動詞)です(V=verb)。
- \*in the pool(プールで)は、ここでは V(swam:泳いだ)を修飾する修飾語です。修飾語は文の主要素(S,V,O,C)ではな いので、これを削除しても文は成立します。

#### 2 S+V+C (主語+動詞+補語)

My brother is a college student. (私の兄は、大学生だ)



\*日本語で「 $\sim$ は…である」と言うときの「…」に当たるものが、C(補語)です。My brother is だけでは完結しない文を補う 要素なので、補語と呼ばれます (C=complement)。

\*この文型ではS=C が成り立ちます (私の兄=大学生)。

#### 3 S+V+O (主語+動詞+目的語)

He bought a book yesterday. (彼は昨日、本を買った)

\*V(動詞)の後ろに来る要素で、日本語の「~を」に当たるものが、O(目的語)です(O=object)。

\*vesterday (昨日) は、ここでは V (bought: ~を買った)を修飾する修飾語です。

#### 4 S+V+O+O (主語+動詞+目的語+目的語) (2 つの目的語を持つ)

My uncle gave me this pen. (おじは、私にこのペンをくれた)

V O<sub>1</sub> O<sub>2</sub>

- \*日本語で「…に~を与える」と言うときは、「…に」の部分も目的語(O)となります。
- \*「…に」が間接目的語  $(O_1)$ 、「 $\sim$ を」が直接目的語  $(O_2)$  と呼ばれます。

#### 5 S+V+O+C 〈主語+動詞+目的語+補語〉

The news made them happy. (その知らせは、彼らを幸せにした) Ω

\*この文でも、The news made them だけでは完結しない文を happy が補っているので、happy は補語(C) となります。 \*この文型では、O=Cの関係が成り立ちます〔彼ら=幸せな〕。

#### CHECK 以下の例を参考に、下線部を言い換えて、あなたが尊敬する著名な人物をグループで紹介してみよう。

Ohtani Shohei is a baseball player. Everybody knows him. He has achieved great things in the majors. His words give us hope and courage. We call him a hero.



入試にもつながる、**実践的で話題性の高い題材**を各課で取り上げています。

Lesson

環境問題/ディスカッション/不定詞

# Daving Our Planet

地球上にはさまざまな環境問題が存在し、生物にも影響を及ぼしています。 私たちがすべきこと、できることについてディスカッションをしよう。



READY

レッスンテーマに関する簡単なやり取りとリスニングで、 題材への導入をおこないます。



Think & Talk

環境問題について、話し合ってみよう。

- 1. What environmental problems can you think of?
- 2. Is there anything you are doing to protect the environment?



Introducing the Topic

地球の環境に何が起こっているのでしょうか。

1. (T · F) 2. (T · F) 3. (T · F)

**付録①→** p.113



## Tarbage If Mixed

ごみ廃棄とその処分の方法について考えよう



QRコードから、本文・例文音声、

活動モデル動画、文法解説動画、

テンツにアクセスできます。

不定詞(副詞的用法)

不定詞 (名詞的用法)

1 提案・勧誘する

2 問題点を伝える

**発音トレーニング**などの学習コン

## **Understanding the Issue**

健とメアリーが、ごみ問題について話しています。



Ken: I've heard that Osaki Town in Kagoshima is working hard to produce no waste at all. People there sort their garbage into 27 different types, and a recycling company further separates them into 55

categories to reuse them as resources.

Mary: Wow, so many! Are they doing anything else?

*Ken*: Yes. They are now trying **to create** a system that reuses or recycles every single item in the town to

produce zero waste.

10 Mary: That's amazing! Let's try to follow their example. The fact is that if we don't actively recycle our waste, we will face a disaster in the future.

3. sort/separate A into B「A を B に分別する」 8. every single ~「あらゆる~」

**Q&A** 1. What do Osaki people do to reduce garbage?

-They

2. What are they trying to create now?

—They are trying to create

付録①**→** p.113



題材テーマに関する内容が対話文で紹介されます。 題材知識と同時に、このレッスンで学ぶ文法や機能 表現の導入もおこないます。

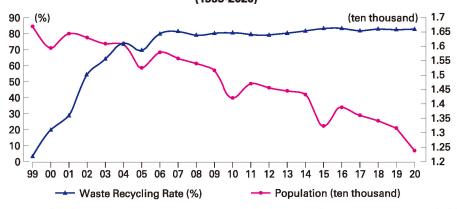
提供:大崎町

## **Thinking with Data**

題材に関連する図表やグラフなどを 読み取り、思考・表現につなげます。

グラフから情報を読み取り、空所に数字を入れよう。

#### Changes in Osaki Town's Waste Recycling Rates and Population (1999-2020)



【出典】Garbage Recycling Rate 1999-2020 ※ 人口データ:国税調査・住民基本台帳人口(総数)より

This graph shows the recycling rate and population of Osaki Town, Kagoshima.

- 1 According to the graph, the population of this town decreased by nearly thousand from 2001 to 2020.
- On the other hand, the recycling rate increased dramatically from 1999 to 2006, reaching about ( %. Since then, it has remained stable.
- 日本や世界のごみのリサイクル率を調べて、英語で表現しよう。

自分の意見や考えをまとめ、 伝え合う活動をおこないます。

## **Expressing Yourself**

[例] It is necessary to teach children at elementary school about the importance of recycling. (子供たちに小学校でリサイクルの重要性を教える必要がある)

It is important for all residents to work together in environmental activities. (住民全体が協力して環境活動に取り組むことが重要である) 付録①⇒ p.113

リサイクル率を上げるために必要な取り組みについて、自分の考えを書いて、やり取りをしよう。

reusable bag (エコバッグ) / plastic bag (ビニール袋) / eco-friendly (環境に優しい) / used paper (古紙) / the amount of garbage (ごみの量) / food loss and waste (食品ロス) / saving electricity 「water; energy」 (節電 [節水;省エネ]) / burnable garbage (可燃ごみ)

付録2→p.122



## Unvironmental Problems

さまざまな環境問題の解決策は?





環境問題とその解決策について、ディスカッションをしよう。

最初にゴールを示し、その達成に 向けて段階的に活動に取り組む 構成になっています。

problem

問題の提起

Measures to take

何をすべきか

solution

解決策

#### INPUT

**Model Discussion** 

健とメアリーが地球温暖化についてディスカッションをしています。



*Ken*: How do you feel about global warming, Mary?

*Mary*: I think it is one of our most serious environmental problems. The Arctic has lost half of its ice in the last forty years. This has made it difficult **for** polar

bears **to survive**, for example.

Ken: I agree. We need to reduce carbon dioxide emissions. Can you suggest how we can do that?

*Mary*: Well, first of all, we should plant lots of trees to **absorb** carbon dioxide from the atmosphere.

*Ken*: That sounds like a good suggestion.

9. absorb「~を吸収する」

各レッスンのTASKにあわせ、スピーチ、プレゼン テーション、ライティング、ディスカッション、 ディベートいずれかのモデル(型)を提示します。

Taking Notes & Retelling ディスカッションの内容を英語でメモし、リテリングをしよう。

1 Problem	
2 Measures to take	
3 Solution	

**OUTPUT** 

**Getting Ideas** 

自分の考えやアイデアを書いてみよう。

Problem	Measures to take	Solution	

2 Organizing

話の構成を考えて、英語で原稿を作成しよう。



Problem	I think	is a serious environmental
問題の提起	problem.	

Measures to take We need to 何をすべきか

First of all, we should Solution 解決策

Vocabulary

**自分の考えやアイデア**を書き出し、原稿を作成します。下記「Vocabulary」 に加え、巻末付録の語彙・表現リストも参考にできます。

climate change (気候変動) / greenhouse effect (温室効果) / desertification (砂漠化) / sea level rise (海面上昇) / water shortage (水不足) / drought (干ばつ) / water [air; soil] pollution (水質 [大気;土壌] 汚染) / endangered species (絶滅危惧種)

**付録2→** p.122

3 Discussing

ディスカッションをしよう。



- ◆相手を意識して、アイコンタクトを取ったり、説得力をもって伝えることができるように工夫しよう。
- ◆相手の発言を聞きながら、必要に応じてメモを取ろう。
- ◆ディスカッションを円滑に進めるための表現を積極的に使おう。また、疑問に思ったことや感じたことを共

[例] How about you? (あなたはどうですか) / What's your opinion? (あなたはどう思いますか) Could you explain in more detail? (もう少し詳しく説明していただけますか) I see. (分かりました) / That's a good idea. (それはいい考えですね)

TASKに該当する**言語活動**をおこないます。 このレッスンの評価にもつなげられます。

Project 4 → p.102

Focus on Grammarでは、各課で学ぶ文法の例文・解説をまとめています。

## Focus on Grammar

不定詞 🚺



#### 一 不定詞(to do)は文法的な役割に注意しよう

名詞的用法: 文の主語や目的語になる	To walk for a long time is hard. (歩くこと)	
形容詞的用法:名詞を修飾する	l have a lot of work <b>to do</b> . (やるべき〜)	
副詞的用法:動詞などを修飾する	We went to the park <b>to play</b> soccer. (~するために)	

## A) 名詞的用法

- 1 *It* is easy **to reserve** a flight on the Internet. (インターネットで飛行機便を予約することは簡単だ) [主語]
- **2** Her dream is **to be** a novelist. (彼女の夢は小説家になることだ) [補語]
- 3 I want to study abroad someday. (いつか留学したい) [目的語]



(彼は図書館に勉強しに行った)

\*「不定詞」の to は、「~へ」〈方向〉や「~まで」
〈到達点・目的地〉を表す前置詞の to が本来の意味
を失い、不定詞の記号になったもの。このため原則
的に「~に向かって」という意味合いを持つ。

**USAGE** ① 文頭の It は、後にある to reserve ~を指す形式主語で、*To reserve* ~ is easy. とも言える。

## B)形容詞的用法

- **1** They need *someone* **to look after** their dog while they are away. (彼らは留守中に犬を世話してくれる人を必要としている)
- **2** We have a lot of homework to do today. (今日しなければならない宿題がたくさんある)
- **3** There was *nobody* **to talk to** at the party. (パーティーでは話し相手がいなかった)

**USAGE** 1 の someone は look after の意味上の主語、2 の homework は do の意味上の目的語、3 の nobody は 句動詞(talk to)の意味上の目的語。

## C 副詞的用法

- 1 She *went* to the library to study for the term exams. (彼女は期末試験の勉強をするために、図書館に行った) [目的]
- **2** He woke up to find all the windows open. (彼は目を覚まして、窓がすべて開いているのに気づいた)[結果]
- **3** We were all *surprised* **to hear** that he was successful. (彼が合格したと聞いて、我々は皆驚いた) [感情の原因]
- 4 You were careless to lose the wallet. (財布をなくすとは不注意だったね) [判断の根拠]
- His handwriting is difficult to read. (彼の字は読みにくい) [形容詞の意味を限定]

One Point

「何か書くものを持っていますか」を英語にすると? Do you have something (to write / to write with)? 付録③➡ p.132

巻末付録の基本例文集でも、多くの 例文を取り上げています。

## **Exercises**

## 1 Fill in the blank with a suitable word.

- 再利用すべきアルミ缶がたくさんある。
   We have a lot of aluminum cans ( )( ).
- 2 あなたに話したいことがある。
- I have something to ( )( ).
- 3. 彼女は成長して、生物学者になった。

She grew up ( ) ( ) a biologist.

4. エネルギーを節約するために、屋上緑化 (roof gardening) を推進すべきだ。

We should promote roof gardening ( ) ( ) energy.

● promote「~を推進する」

### 2 Put the words in brackets in the correct order.

- 1. ペットボトルは集めやすい。 [are / collect / easy / plastic bottles / to].
- 2. 地球温暖化を止めるのは容易ではない。

It [easy / global warming / is / not / stop / to].

3. この問題を解くとは、彼は頭がよいに違いない。

He [be / intelligent / must / solve / this problem / to].

4. 彼女は、話し相手になる友達がたくさんいる。 She [a lot of / has / friends / talk / to / to].

#### Language in Action

- 1 下線部分を言い換えて、世界で初めて何かをした人物を紹介しよう。
- [例] I am going to talk about <u>Noguchi Hideyo</u>. <u>He</u> was the first <u>doctor</u> to <u>develop</u> a vaccine against yellow fever.
- 2 地球を守るために自分たちに何ができるか、下線部分を言い換えて、ペアでやり取りをしよう。
- 「例】A: What can we do **to save** the earth?
  - $B: I \ think \ we \ can \ do \ something \ \textbf{to} \ \underline{\textbf{save} \ water}. \ \ For \ example, \ we \ should \ try \ \underline{\textbf{not} \ \textbf{to}}$   $\textbf{leave} \ the \ water \ running \ when \ we're \ brushing \ our \ teeth.$
  - A: That's a good habit **to develop**.
  - leave+O+C「OをCのままにする」

esson 4

L1 時制 L2 助動詞 L3 受動態

この教科書で取り上げる文法事項:

L4 不定詞

L5 動名詞・分詞

L6 比較

L7 関係詞

L8 仮定法

## Focus on Grammar

不定詞 ②



## A 不定詞の意味上の主語

- **1** It is important for us **to obey** the rules. (規則に従うことが重要だ)
- **2** It is careless *of her* **to forget** to lock the door. (ドアに鍵を掛け忘れるなんて、彼女も不注意だね)

**USAGE** 2 「人の性質を表す形容詞(kind, foolish, brave, polite, rude, careless など)」の場合、意味上の主語の前置詞は of を用いる。



## B)SVO+to+動詞の原形

- 1 I want you to take off the bottle cap. (あなたにボトルのふたを開けて欲しい) [希望・期待] \* このタイプの動詞: want, like, love, wish, prefer, expect など
- 2 I asked my sister to come home early. (私は姉に早めに帰宅するよう頼んだ) [依頼・命令] \* このタイプの動詞: ask, tell, order, require など
- 3 My parents **allowed** me **to stay** with my friend. (両親は私が友人宅に泊まるのを許可した) [許可・強制]
- \*このタイプの動詞:allow, permit, force, cause, compel, enable など
- 4 We **thought** her **to be** an actress. (私たちは彼女を女優かと思った) [思考・想像] \* このタイプの動詞: think, believe, find, consider, suppose, imagine など

## C)SVO+動詞の原形

- 1 I saw them get into a taxi in front of the station.

  (彼らが駅前でタクシーに乗り込むのを見た) [知覚動詞(see, hear, feel など)]
- 2 He **made** her **wait** in the café for an hour. (彼は彼女をカフェで 1 時間も待たせた)「使役動詞 make: 強制]
- 3 Her parents let her travel alone. (彼女の両親は彼女の一人旅を許した) [使役動詞 let:許可]
- I'll have him call you back later.
   (後で彼に折り返し電話させましょう) [使役動詞 have:してもらう]
   cf. I got my brother to drive me to the station. (兄に(頼んで)駅まで送ってもらった)
- **5** I **helped** my mother (**to**) **wash** the dishes. (母が皿洗いをするのを手伝った)

【 USAGE ④ have は「やってもらって当然のことをしてもらう」のに対し、get は「頼んでしてもらう」。

例文は**『コーパス・クラウン総合英語』と共通**であり、あわせて 使うことで、効果的に文法を学ぶことができます。 **付録③→** p.133

One Poin

「彼女の両親は、彼女が希望した通りに留学させた」を英語にすると? Her parents (let / made) her study abroad as she wished.

## **Exercises**

## 1 Fill in the blank with a suitable word.

It is very important ( ) us ( ) ( ) tropical rainforests.

2. 水を出しっぱなしにするなんて、彼も不注意だね。
It is careless ( ) him ( ) leave the water running.

3. これ以上の種 (species) を絶滅させてはいけない。

1. 熱帯雨林 (tropical rainforest) を守ることは、私たちにとって非常に大切だ。

- We must not ( ) any more species die out. die out=become extinct「絶滅する」
- 4. 私たちは、彼らにゴミを分別して欲しいと頼んだ。 We ( ) them ( ) separate their garbage.

#### Put the words in brackets in the correct order.

- 1. 先生は、部屋を出るときは電気を消すようにと私たちに言った。 turn off ~ 「~の電源を切る」 The teacher [off / the lights / to / told / turn / us] when we leave the room.
- 2. 先生は、私が早退するのを許可してくれた。

The teacher [allowed / early / leave / me / school / to].

- 3. ヨーロッパでは、多くの人々が自転車で通勤通学するのを見かけた。
  - In Europe, we [bicycles / many people / ride / saw / school and work / to].
    - ride ~ to ...「~に乗って…に行く」

4. 彼女は親切にも道案内をしてくれた。

[her/it/kind/of/to/was] show us the way.

5. 先生の説明は、私たちがその問題を解くのに役立った。

The teacher's explanation [helped / solve / the problem / to / us].

#### Language in Action

#### 学んだ文法を使って、自分の意見や考えを 伝え合う活動も用意しています。

- 1 下線部分を言い換えて、日頃あなたが家族から言われていることについて、ペアでやり取りをしよう。
- [例] A: My mother always tells me to clean up my room. What kind of things do your parents tell you to do?
  - B: Oh, my father always tells me not to spend too much time on my smartphone.
  - A: Yeah, parents seem to be the same everywhere.
- 2 以下の例を参考に、身近な人の行動と、それを見た時の自分の気持ちを書こう。
- [例] I **saw** Taro **run** on the track after school. I was surprised **to see** that he was such a good runner. I think it will be easy **for** him **to win** the championship.

追加の活動Optionを用意しています。本

課での学習をふまえて、本課とは異なる タスクで、本課と同じ領域の言語活動に

取り組むことができます。

## Language Files

#### F -File

やり取りの表現

F-Fileでは、各課で取り上げる機能表現をまとめています。

- 1 提案・勧誘する
  - 1. **Let's** start a discussion about the problems caused by the greenhouse effect. (温室効果によって引き起こされる問題についての議論を始めよう)
  - 2. Why don't we put up green curtains on the side of our school building? (校舎の側面に緑のカーテンを設置しませんか)
- 2 問題点を伝える
  - 1. The fact is that EVs are not necessarily environmentally friendly. (実は、電気自動車は必ずしも環境に優しくない)
  - 2. **The problem is that** plastic waste takes years to return to nature. (問題は、プラスチックごみは自然に帰るまでに何年もかかるということだ)

#### D -File

ディスカッションに必要な表現

D-Fileでは、USEのTASKにあわせ、各課の 言語活動に必要な表現をまとめています。

- 1 意見を述べる
  - 1. I'll go with my opinion first. (まず私の意見から始めます)
  - 2. Let me state my opinion next. (次は私に意見を述べさせてください)
- 2 意見を求める
  - 1. **Do you have any idea**, Tom? (何か意見はありますか、トム)
  - 2. **Do you agree or disagree with** John's statement? (ジョンの発言に賛成ですか、反対ですか)

Option

次の3つの中から1つ選び、自分の立場を明らかにしたうえで、ディスカッションをし よう (意見の分量の目安は40語程度とする)。

1 Summer or winter? (夏か冬か)



2 A paper dictionary or an

electronic dictionary?

3 An email or a telephone call? (メールか電話か)





propropro

Reflection

この課の学習を振り返って、3段階で自己評価し、今後の目標を立てよう。

この課での活動の振り返りと今後の目標を 確認することで、自律的な学習を促します。

- 1 自分の意見を明確に伝えることができた。
- 2 ディスカッションに必要な表現を使おうとした。
- 3 他の人たちの意見を聞いたうえで、自分の考えを示すことができた。

今後の目標:

Projectでは、スピーチ、プレゼンテーション、ライティング ディスカッション、ディベートのそれぞれの活動別に、概要(手 順)、モデル(型)、具体例や有用な表現などをまとめています。

#### Project 4 Discussion

#### **Discussion** Project 4

## **Are Zoos Necessary?**

●ディスカッションとは、あるテーマに関して、複数の人がそれぞれの立場 から意見交換を行って、テーマに関する理解を深めていったり、より客観 的な結論や問題解決策を導き出す活動である。



#### ディスカッションの種類

- グループ・ディスカッショ ン (Group Discussion)
- ●グループに分かれて話し合い、その結果を全体に報告する。進行役 (moderator)、記録者 (secretary)、報告者 (reporter) といった役割分 担を決めておくこともある。
- (Panel Discussion)
- パネル・ディスカッション 

  公開討論会の一形式。異なる立場や意見を持つ数名の発話者(panelist) を集め、進行役 (moderator) の司会の下、座談会形式で討議を進める。 聴衆 (audience) からの質問を受け付けることもある。

#### **A** ディスカッションの流れ

- ●進行役 (moderator) を 1 名決め、残りは参加者 (participant) と 役割分担
- ●進行役の指示に従って、まずは全ての参加者が意見を発表する。 意見の発表
- ●他の参加者の意見に対して分からないところがある場合や、また反 質疑応答・補足 論や補足がある場合は、積極的に質問や意見を出して、議論を深め ていく。参加者は進行役の指示に従って発言する。
- ●進行役が、これまでの発言の要点を整理する。ディスカッションの まとめ 内容によっては、採決をして結論や問題解決策を導き出していく。

#### QUIZ 次のディスカッションの目的は何でしょう。下の a $\sim$ c から選びなさい。

- 1. 「うそは悪か」 2. 「卒業旅行の行き先をどこにするか」
- 3. 「最近のスマートフォンの機能にはどのようなものがあるのか」
  - a. 情報を交換し, 事実をより深く理解する
  - b. 活動の指針・問題の解決策などを決める
  - c. 物事についての価値観・価値判断を考える

## B ディスカッションの具体例



●「動物園は必要か」というテーマの以下のディスカッションを参 考にしながら、さまざまなテーマでディスカッションをしよう。



#### Are Zoos Necessary?

Moderator (以下M): Let's start our discussion. Today's topic is "Are zoos necessary?" Please feel free to say what you think.

Ken: I think zoos are necessary. They are good places to learn about animals, especially for children.

*M*: Any other opinions? How about you, Yuta?

Yuta: I agree with Ken. Zoos protect endangered animals.

*M*: Yuta, could you say more about your opinion?

Yuta: OK. Endangered animals can only survive in zoos. Zoos can help save them.

*M*: Thank you, Yuta. Are there any more comments?

*Rika*: I think animals in zoos should be kept in conditions similar to their natural habitats. Zoos without these conditions should be improved or closed.

M: Well, Ken and Yuta had similar opinions, and Rika added a different viewpoint. Now, time is running out. We'll have to stop here. Thank you for participating.

11. similar to ~「~に類似した」 12. habitat「生息地」

#### 和訳

#### 動物園は必要か

進行役(以下 M):議論を始めよう。今日の議題は「動物園は必要か」だ。思うことを自由に述べて 欲しい。/ケン:動物園は必要だと思う。それは特に子供たちにとって、動物について学ぶよい場所 になっている。/M: 他に何か意見はないかな。君はどう、ユウタ。/ユウタ (以下 Y): ケンと同意見 だ。動物園は絶滅危惧種を保護している。/M:ユウタ、君の意見をもう少し説明してくれるかい。/ Y:いいよ。絶滅危惧種は動物園の中でしか生きられない。動物園はそうした動物を救うのに役立つ ことができる。/M:ありがとう、ユウタ。もっと意見はあるかな。/リカ:動物園の動物は野生の生 息地と類似した環境で飼われるべきだと思うわ。そうした環境を持たない動物園は改善されるか、 閉鎖されるべきね。/M:うむ、ケンとユウタは似たような意見を持ち、リカは異なった視点を追加し てくれた。さて時間切れになりそうだ。ここらで終わらなければならない。ご参加ありがとう。

> 具体例には和訳を併記しており、該当の言語活動に 関する学習に集中することができます。

## Project 4 Discussion

#### **Useful Expressions**

- 1 相手の発言を促す
- ●What do you think about ~? (~についてどう思いますか)
- Do you have any ideas about ~? (~について何か考えはありますか)
- ●Do you agree or disagree with ~? (~に賛成ですか、反対ですか)
- ●Any other comments? (他に何か意見はありますか)
- 2 自分の意見を述べる
- ●In my opinion, ~ (私の意見では, ~です)
- ●I think/believe/feel (that) ~ (私は~だと思います)
- ●My viewpoint [My point of view] is (that) ~ (私の視点は~です)
- 3 理由を述べる
- ulletI think  $\sim$  because ... ( $\sim$ だと思います。なぜなら…だからです)
- ●The reason is ~(理由は~だからです)
- 4 具体例を述べる
- igcupFor example/instance,  $\sim$  (例えば、 $\sim$ です)
- ●A such as B [such A as B] (例えばBのようなA)
- 5 賛成意見を述べる
- ●I agree with ~ because ... (~に賛成ですが、それは…だからです)
- ●I think ~ 's idea is excellent. (~の考えは素晴らしいと思います)
- That's a good point [You've got a good point].(それは当を得ています)
- 6 反対意見を述べる
- ●I see your point, but ~ (あなたの言いたいことは分かりますが、~)
- ■I agree that ~ is important, but ...
  (~が重要だということには賛成ですが、…)
- ●I have a different opinion. (私は別の意見です)
- ●I don't agree with [I'm afraid I can't agree with] ~ because ... (~には賛成しかねますが、それは…だからです)
- 7) 相手に説明を求めたり、 確認したりする
- Could you explain more about ~? (~について、もう少し説明していただけますか)
- ●What do you mean by ~?(~とは、どういう意味ですか)
- ●Are you saying (that) ~? (あなたは~と言っているのですか)

各課の活動に使える表現をまとめています。本課で 該当の活動をおこなう際にも参照できます。

#### Project 4 Discussion

#### **C** Your Turn

1 テーマを確認しよう

Are zoos necessary? (動物園は必要か)

2 テーマについて考えよう

\*テーマについて思い浮かぶことを書き出してみよう。

- 1) 動物園は、動物について学べる教育の場だ。
- 2) 動物園は、絶滅危惧種を保護する役割を持っている。
- 3) 動物をもっと生息地に近い環境で生活させるべきだ。
- 4)
- 3 自分の意見をまとめよう
  - 1) I think zoos are necessary. (動物園は必要だと思う)
  - 2) I think zoos are necessary, but there are some areas that should be improved. (動物園は必要だと思うが、改善されるべき点はある)
- 3) I don't think zoos are necessary. (動物園は必要でないと思う)
- 自分の意見を補足する理由や根拠、実例を英語で用意しよう

#### ディスカッションのテーマの例

実際に活動を行う際の<mark>手順、テーマ例</mark>を提示しています。無理なく活動に取り組めます。

- 実際にディスカッションをしてみよう。
- Where is the best place for our school trip?
   (修学旅行で行くべき最高の場所はどこか)
- 2. Which do you like better, traveling alone or with a group? (一人旅とグループ旅行では、どちらが好きか)
- 3. What three items would you take with you if you had to go to an uninhabited island? (無人島に行かなければならないとしたら、どんなものを 3 点持って行くか)
- 4. Do you think we should put more security cameras in public places? (公共の場にもっと監視カメラを増やすべきだと思うか)
- 5. If you could create a new national holiday for Japan, on which day of the year would you place it? Explain your idea in detail.
  - (もし新しい日本の祝日を作れるとしたら、それは何月何日になるか。自分の考えを詳しく説明しなさい)
- 6. Company A has an excellent president but its employees are ordinary. On the other hand, Company B has an ordinary president but its employees are excellent. Which company do you think would win in a competition?
  - (企業 A は社長は優秀だが社員は平凡である。一方、企業 B は社長は平凡だが社員は優秀である。どちらの企業が競争に打ち勝つと思うか)

言語活動を行う際に参考にできる語彙や表現を、 レッスンごと・カテゴリーごとにまとめています。

#### 付録 2

### 語彙・表現リスト (Vocabulary)

#### **Lesson 1** pp. 13-22

#### **Living Your Own Way**

#### ● 趣味・好きなこと

趣味 ▶ hobby; pastime; interest 本を読む ▶ read books 映画を見る > see/watch movies カラオケに行く b go to karaoke 買い物「釣り;泳ぎ;キャンプ;サイク リング;ジョギング;スキー;スケー ト; バードウォッチング; ハイキング; ボウリング] に行く▶

go shopping [fishing; swimming; camping; cycling; jogging; skiing; skating; birdwatching: hiking: bowling

絵を描く > paint/draw pictures 絵画を鑑賞する ▶ look at pictures/paintings

写真を撮る b take photos/ photographs/pictures 音楽を聞く ▶ listen to music ピアノ[ドラム;フルート;ギター;バ イオリン] を演奏する ▶

play the piano [drums; flute; guitar: violin

編み物「ガーデニング;料理]を楽し t ▶ enjoy knitting [gardening; cooking]

囲碁「将棋;チェス;トランプ;テレビ ゲーム]をする >

play go [shogi; chess; cards; video games]

柔道[剣道;空手;合気道;レスリン グ をする >

do/practice judo [kendo; karate; aikido; wrestling] サッカー[テニス; バドミントン; 野 球;ラグビー;卓球]をする▶

play soccer/football [tennis; badminton; baseball; rugby; ping-pong/table tennis]

パンを焼く[菓子を作る]▶ bake bread [a cake]

ペットの世話をする ▶ look after [take care of] one's pet

#### ● 中学時代の思い出

合宿 ▶ training camp

中学時代に ▶ (when I was) in/at junior high school クラブ活動 [部活動] ▶ club activities 運動部▶ athletic/sports club 文化部▶ cultural club

体育祭 > athletic meet; field/ sports day 文化祭▶ school festival

合唱コンクール ▶ choir contest/ competition

英語劇に出る b take part in an English play

修学旅行でニュージーランドにホーム ステイする

stay with a family in New Zealand during the school trip ALT と話すのを楽しむ ▶ enjoy

talking with an ALT (assistant language teacher) 体育祭のためにダンスの練習をする▶

practice dancing for the athletic meet スーパーマーケットで1日社会体験を

する have 1-day work experience in a supermarket

球技で他のクラスと対抗する ▶ plav ball games against other classes

#### ● 高校時代にやってみたいこと

新しい友達を作って、様々な考え方を

make new friends and learn various ways of thinking バレーボールの練習を続け、大会に出 るト

keep practicing volleyball and participate in the tournament ボランティア活動に参加する

be involved in volunteer activities

学校行事を楽しむ ▶ enjoy school events

資格試験の勉強をする > study for qualifying examinations

#### ● 将来の夢

科学者[教師;医師;政治家]になる

become a scientist [teacher; doctor; politician] マラソンに出場 [完走] する ▶ run/

do [complete] a marathon オリンピックに出場する▶ participate [take part] in the

Olympics 金メダルを取る ▶ get/win a gold

medal 人類に役立つものを発明する ▶ invent useful things for human beings

世界平和のために働く work for world peace

#### ●職業

職業 > occupation; vocation; profession

会社員 ▶ office worker/clerk: company employee

公務員 ▶ civil/public servant; government/public worker/ employee

政治家 ▶ politician; statesman/ stateswoman

官僚 > government official

弁護士▶ lawyer 裁判官▶ judge

検察官 ▶ prosecutor

警察官 > police officer; policeman/ policewoman

刑事「探偵」▶ detective

消防士 | fire fighter 会計士▶ accountant

僧侶[聖職者]▶ priest

料理人 b cook/chef

レストラン経営者 restaurateur [restaurant owner]

喫茶店経営者▶ café [coffee shop]

パン屋 ▶ baker 〈人〉/bakery 〈店〉 ケーキ屋 ▶ patissier 〈人〉/ cake

shop/store 〈店〉 デザイナー▶ designer

プログラマー ▶ computer

programmer 画家▶ painter

アニメーター > animator

漫画家▶ manga artist; cartoonist

イラストレーター ▶ illustrator 花屋 ▶ florist 〈人〉 / flower shop

販売員▶ salesperson; salesman/

saleswoman トリマート groomer; trimmer

ブリーダー breeder

漁師 ▶ fisher; fisherman/woman 農家 [農場経営者]▶ farmer

養蜂家 beekeeper 旅行ガイド [添乗員] ▶ tour guide

[conductor] 銀行員 ▶ bank clerk

[cf. banker:銀行経営者]

football player

プロ野球 [サッカー] 選手 ▶ professional baseball [soccer/

プロゴルファー > professional golfer

付録 3 基本例文集 影響



レッスンごと(文法事項ごと)の補充例文集です。 簡単な解説や訳例、音声(QRコード)も付属して いるので、自学自習に活用することもできます。

#### Lesson 1

時制 1 (p.18)

#### A 現在形/現在進行形

- ① She **is** a student at a girls' school. (彼女は女子校の生徒だ) 〔現在の状態〕
- ② I get up at 6:00 every morning. (私は毎朝6時に起きる) 〔現在の習慣〕
- ③ The teacher *told* the children that water **freezes** at  $0^{\circ}$ C. (先生は子供たちに水は0度で凍ると教えた)

〔不変の事実:時制の一致の例外/°C =degree(s) centigrade)

- ④ He **is watching** TV now. (彼は今、テレビを見ている) 〔現在進行中の動作〕
- ⑤ She **is doing** voga these days. (彼女は最近、ヨガをやっている) 〔現在の反復動作〕
- ⑥ They **are living** in temporary housing now. (彼らは今、仮設住宅に住んでいる)〔一時的な状態〕
- ⑦ He **is** always **talking** to himself. (彼はいつも独り言を言っている)

〔現在進行形:「非難」などの感情(~してばかりいる)〕

#### B 過去形/過去進行形

- ① He **liked** a teddy bear when he was very young. (彼は幼い頃、縫いぐるみのクマが好きだった)
- ② She **left** school early today. (彼女は今日、学校を早退した) 〔過去の動作〕
- 3 They **practiced** after school every day before the tournament. (彼らは大会の前は、毎日放課後に練習した) (過去の習慣的・反復的動作)
- ④ I was having dinner when she called me. (彼女が電話をくれた時、私は夕食の最中だった) (過去進行形:過去のある時点で進行中・継続中の動作)

#### C 未来を表す表現

- ① They will graduate next year. (彼らは来年、卒業する) [will: ~だろう] 【単純未来】
- ② I will buy a canned coffee. (缶コーヒーを買おう) [will:~しよう] 【意志未来】
- ③ It will [is going to] rain tomorrow. (明日は雨になるだろう) 〔will [be going to] ~:~だろう〕【推量】
- ④ He **is going to** go to a university in Tokyo. (彼は東京の大学に行くつもりだ) (be going to ~: ~するつもりだ) 【意図・計画】
- ⑤ She **is having** a baby next month. (彼女は来月、出産予定だ) 〔現在進行形:計画・予定〕
- ⑥ The new term **starts** on April 8th this year. (新学期は、今年は4月8日から始まる) 〔現在形:確定した未来〕
- T will be relaxing on the beach in Okinawa next week. (来週は、沖縄のビーチでリラックスしているだろう)

〔未来の基準時での動作の進行:~しているだろう〕

⑧ When will you be going back to your country? (いつ帰国されることになっていますか) 〔予定:~することになっている/丁寧表現〕

#### ◆「時」や「条件」を表す副詞節では、未来の事柄でも現在形を使う。

- ① We will start the meeting **when** she **arrives**. (彼女が来たら、会議を始めよう) (時の副詞節: when ... など)
- ② **If** it **rains** hard, the hike will be canceled. (大雨の場合、ハイキングは中止になる) 〔条件の副詞節:if ... など〕

One Point will come